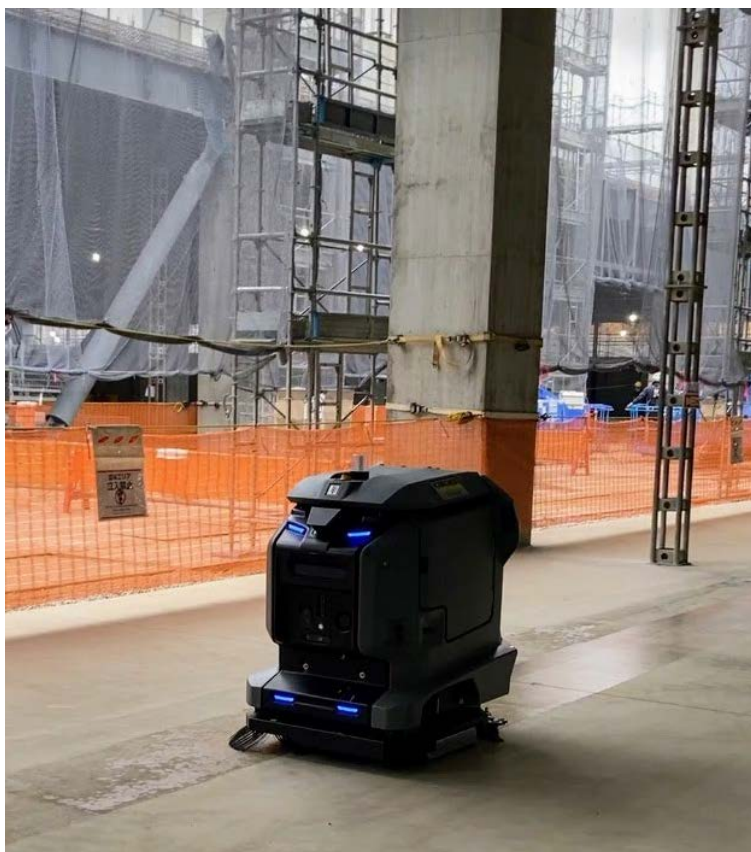


PRESS RELEASE

【国内建設業界初導入】 大成建設がケルヒャーの床洗浄ロボット「KIRA B 50」で現場の 清掃作業の負荷軽減を実現

2024年7月9日
ケルヒャー ジャパン株式会社

清掃機器の最大手メーカー、ドイツ・ケルヒャー社の日本法人、ケルヒャー ジャパン株式会社（本社：神奈川県横浜市港北区、代表取締役社長：大前勝己）は、国内建設業界で初めて、大成建設株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役：相川善郎氏）に床洗浄ロボット「KIRA B 50」を採用いただきました。



建設現場で稼働する床洗浄ロボット KIRA B 50

大成建設の自律走行清掃ロボットシステム T-CleanX シリーズラインナップに追加

大成建設の複数の建設現場での実証実験を受けて、ケルヒャーの床洗浄ロボット「KIRA B 50」が、大成建設の自律走行清掃ロボットシステム T-CleanX シリーズに、「KIRAMECLEAN」の愛称で採用されました。実証実験では、木端や釘など比較的大きなゴミや大量の粉塵がある現場での洗浄清掃

KÄRCHER

PRESS RELEASE

に加えて、工事進捗により作業環境がその都度変化する現場特有の課題対応で評価をいただきました。

KIRA B 50 は空港やショッピングモールなどの様々な大型施設で導入されており、建設現場での導入は今回初めてとなります。ケルヒャー ジャパンは大成建設と共に清掃作業のさらなる「負荷軽減・効率化」を図り、建設業の課題解決に貢献します。

大成建設ホームページ お知らせより（一部抜粋）



現在、普及している家庭用やオフィス用のロボット掃除機は、工事進捗により常に状況が変化する建設現場への適用が困難であり、また、物流施設のような床面積の広い建設現場での清掃作業は手間と時間がかかり大きな課題となっていました。

そこで当社は、世界最大手の清掃機器メーカーであるケルヒャー ジャパン社が販売する床洗浄ロボット「KIRA B 50」に着目し物流施設において実証を行った結果、当該機種が高い洗浄能力と清掃品質に加え、簡易な操作性を有することを確認しました。

今後当社は「T-CleanX シリーズ」を継続的に実証運用し、清掃ロボットを用途によって使い分け・連携させることで、建設現場における清掃作業の効率化を進めてまいります。

また「KIRA B 50」販売元であるケルヒャー ジャパン社と建設現場での活用状況などの情報交換と連携を強化し、建設現場へのロボットの普及・展開を促進してまいります。

KIRA B 50 の特長

ケルヒャーの従来機の高い洗浄能力と清掃品質を保ちつつ、業界最高レベルの自律性と安全性を実現した次世代の床洗浄ロボットです。

（1）高い洗浄能力と清掃品質：

ローラーブラシで除塵作業と洗浄作業を 1 工程に短縮。サイドブラシにより汚れを中央に取り込み安全に清掃。

（2）シンプルな操作性

高性能情報処理による 2 種類のマッピング方法で簡単に洗浄ルートの設定、編集、ロボット操作が可能。

（3）高度な自律性

視野型マルチセンサーシステムにより瞬時に 360°ビューを作成し、ガラスや突出した障害物も把握。

ドッキングステーション※を使用すれば、給水・排水・充電を自動的に処理。※オプション

KÄRCHER

PRESS RELEASE

▼KIRA B 50 製品詳細

<https://www.kaercher.com/jp/professional/floor-scrubbers-scrubber-dryers/kira.html>

▼大成建設 T-CleanX シリーズ

https://www.taisei.co.jp/about_us/wn/2023/230807_9616.html

KIRA B 50 展示会予定

ビルメンヒューマンフェア&クリーン EXPO 2024 11/20 (水) ~22 (金) 東京ビッグサイト

※ニュースリリースに記載された内容は発表時の情報です。
予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。